

イングリッシュ・デイキャンプを開催 交流を通して英語に慣れ親しむ

外国語指導助手と交流して英語に親しみをもちてもらおうと8月28日から2日間、イングリッシュ・デイキャンプが開催され、小学生25名が参加しました。29日は5、6年生が英語でのインタビューやゲームを行い交流。大根占小5年の城下憬那さんは「外国の方と触れ合う機会がありませんので嬉しい」と話しました。



昨年からはまったイングリッシュ・デイキャンプ。大隅地区で活動する外国語指導助手が5名参加して交流を図りました。

夏の花瀬をキャンドルや花火が彩る やまんなか音楽会 in はなぜを開催

9月2日に花瀬自然公園内でやまんなか音楽祭が開催されました。金管6重奏「ゼクサス」の演奏や未来づくり専門員の伊藤愛さんが司会の竹田瞳さんによる朗読に併せ、フルートの演奏を披露。灯籠や子どもたちが作成したペットボトルキャンドルなどが会場を彩り、花瀬の夜空に輝く花火で幕を閉じました。



時折り小雨が降る天候の中、約1,500人が来場。優しく灯るキャンドルの光と迫力のある演奏を楽しんでいました。

毎年10月から全国一斉にスタートする「赤い羽根共同募金運動」。共同募金は町の福祉や地域活動などに役立てられます。



赤い羽共同募金の仕組みについて学ぶ 自由研究と製作課題をお手伝い

8月16日、田代保健福祉センターで錦江町社会福祉協議会が夏休みの課題を手助けする会を開きました。小中学生24名が自由研究向けに「赤い羽根共同募金」の仕組みを学び、製作課題としてオリジナル貯金箱の工作に挑戦。田代小学校4年の古本叶羽くんは「貯金箱を作るのは難しかったけど楽しかった」と笑顔で答えました。

斉藤さんは「自分が感動したことや人と共有したいと思ったことを絵に残してほしい」と子どもたちに助言しました。



感動したことや伝えたいことを絵に残す プロのアニメーターから技を学ぶ

8月22日から2日間、錦江町役場でアニメーター体験教室が開催され、小中学生7名が参加しました。アニメーターの斉藤拓也さんに教わりながら、キャラクターデザインやアニメーションで動かす工程を体験。大根占小学校6年の川口梓希さんは「操作に手間取ったけど、描きたい絵が描けて良かった」と話しました。

千曲川ワインアカデミーの受講生として長野県まで毎週のように通い、ワイン造りを学んだ濱田さん。アカデミー仲間10人が初仕込みを手伝おうと駆け付けました。



本土最南端のワイナリーを設立 初めてのワイン仕込み

浜田農園が本土最南端のワイナリーを設立し、初めての仕込みが8月2日に行われました。デラウェア約300kgを専用の機械で絞り、発酵や濾過などを経て、年内に瓶詰めする予定。浜田農園の濱田隆介代表は「鹿児島を代表するワインを造り、ワイン好きが集まる拠点にしたい」と意気込みを述べました。

大根占・田代秋季畜産共進会に65頭出品 生産技術を競い産地化を目指す

8月24日に大根占地区秋季畜産共進会、28日に田代地区秋季畜産共進会が行われました。畜産技術員による厳正な審査の結果、最高賞のグランドチャンピオンに福永四男さんのはなこ971号、宮園清一郎さんのよしの号が輝きました。それぞれの共進会で選ばれた14頭は、9月8日に開催される肝属地区秋季畜産共進会へ出品されます。

●肝属地区秋季畜産共進会への出品牛(錦江町から14頭出品)
大根占地区(7頭) ▶ はなこ971号/福永四男、はなかつ号/水流佳文、なのは号/水流豊文、れいか号/裕雅之、あじさい5の2号/坂元良信、さちはな号/中野和徳、ようこの12号/小園啓一郎
田代地区(7頭) ▶ かえで号/宮園清一郎、はづき号/舞原幸男、ほし号/川路譲二、こゆき号/西元裕樹、よしの号/宮園清一郎、もちこ号/福永一生、みどりこ5号/川路譲二 (敬称略)



写真左から▶グランドチャンピオン(はなこ971号/福永四男)、農協長賞(はなかつ号/水流佳文)、町長賞(さちはな号/中野和徳)



写真左から▶農協長賞(ほし号/川路譲二)、町長賞(こゆき号/西元裕樹)、グランドチャンピオン(よしの号/宮園清一郎)